

令和 2 年度 近江の地場産業および近江の 地場産品の振興に関する施策の実施状況

令和 3 年 10 月
滋賀県

近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する基本的な指針の概要

▶ 基本的な指針の位置づけ等（条例第 7 条）

滋賀県近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関して、基本的な方向、目標、施策の内容

▶ 基本的な方向

- ・ 近江の地場産品の需要の拡大
- ・ 近江の地場産業事業者等の経営基盤の強化
- ・ 社会情勢に対応した新たな取組および多様な分野における事業展開の推進
- ・ 担い手となる人材の確保、育成、資質の向上および優れた技術等の継承の推進

▶ 基本目標

- ・ 県民の地場産業や地場産品についての理解が進み、生活の中で日常的に地場産品を購入・使用している。
- ・ 全国や海外への PR が進み、一部の地場産品については継続的な取引が行われるとともに、「近江の地場産品」として消費者の認知度が向上している。
- ・ 県内外の人々が地場産業等の生産の現場に触れる機会が増え、新たに地場産品等に携わりたいと希望する人が増加している。

▶ 施策の内容

- 【施策 1】 近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等
- 【施策 2】 近江の地場産業事業者等の経営基盤強化のための、経営改善および合理化、資金の供給の円滑化等
- 【施策 3】 新商品開発等に係る調査研究、多様な分野における事業展開の促進
- 【施策 4】 担い手となる人材の確保、育成、資質向上に対する支援、優れた技術等の継承の推進等
- 【施策 5】 近江の地場産業および近江の地場産品に対する関心および理解を深めるための、普及啓発、多様な学習機会の提供等
- 【施策 6】 近江の地場産業および近江の地場産品に関する実態についての定期的な調査および分析

各事業における設定目標の達成状況（令和2年度）

施策の内容	数値目標設定 事業数 (同一の「施策の内容」 内で再掲は除く)	数値目標達成度別事業数 (比率)			
		100%以上	75~100% 未滿	50~75% 未滿	50% 未滿
(1) 需要拡大	28	19 (67.8%)	5 (17.9%)	3 (10.7%)	1 (3.6%)
(2) 経営基盤強化	4	4 (100.0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
(3) 新商品開発等に係る調査 研究、多様な分野での事 業展開の促進	8	5 (62.5%)	0 (0%)	2 (25%)	1 (12.5%)
(4) 担い手人材の確保、育成、 資質向上や技術等の継承	7	5 (71.4%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	0 (0%)
(5) 普及啓発、多様な学習機 会の提供等	7	4 (57.1%)	2 (28.6%)	0 (0%)	1 (14.3%)
(6) 定期的な調査・分析	1	1 (100.0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
合計	56	38 (67.8%)	9 (16.1%)	6 (10.7%)	3 (5.4%)
(参考) 令和元年度	60	41 (68.3%)	18 (30.0%)	1 (1.7%)	0 (0%)

- ・令和2年度は数値目標達成度100%以上の事業が67.8%であった。
- ・コロナの影響によって実施が困難な事業もあり、達成度が75%未滿のものが16.1%となった。

2

令和2年度 施策の実施状況について

(1) 近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等

- 伝統的工芸品事業者（6事業者）に対し、専門家のプロデュースによる新商品開発支援を行い、県内百貨店での販売会や首都圏の展示会におけるテストマーケティングを実施した。（通番3）



新規開発商品の一例
(ディフューザー)



展示会の様子

- 「ここ滋賀」において、コロナ禍における顧客ニーズの変化を受け、マスク等の衛生関連商品や、近江の地酒、信楽焼など、「おうち時間」を快適に過ごせる地場産品の発信を行うとともに、商品の拡充や送料の負担により、ECサイトでの県産品販売を強化した。（通番14）



信楽焼たぬき制作体験



マスクの販売

- 首都圏や京阪神において、ホテル・飲食店と県内生産者等との継続的な関係構築のため、「首都圏メニューフェア」「京阪神メニューフェア」および商談交流を実施し、近江米、近江牛、近江の茶、湖魚等の魅力発信を行った。（通番19）

3

令和2年度 施策の実施状況について

(1) 近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等

- 地場産業等事業者（3事業者）に対し、海外現地デザイナーのアドバイスによる商品のブラッシュアップと国際展示会への出展を支援した。（通番26）



商品の一例
(陶磁器テーブル)



展示会の様子

- びわ湖材産地証明制度の運営を支援するとともに、CLTや2×4等のびわ湖材の新たな利用を拡大するため、県外工場の認定促進や情報発信を行った。（通番40）

(2) 近江の地場産業事業者等の経営基盤強化のための、経営改善および合理化、資金の供給の円滑化等

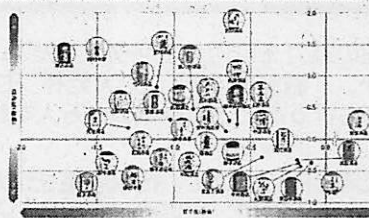
- 中小企業の新事業を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認および外部専門家による指導・助言を行い、試作品作成や販路開拓による市場化にかかる経費を補助した。（通番47）
- 中小企業者の経営安定等を図るため、制度融資を実施した。（通番51）

4

令和2年度 施策の実施状況について

(3) 新商品開発等に係る調査研究、多様な分野における事業展開の促進

- 工業技術総合センターにおいて、日本酒醸造試験室での小仕込み醸造試験や、新規開発酵母の共同研究による醸造所での実地醸造試験、導入した分析評価装置での香りや味などの分析・グラフ化等により、近江の地酒の新商品開発・需要拡大に向けた支援を実施した。（通番31、補正予算）



県内地酒の酒質特性分析の例



味覚認識装置

- 信楽窯業技術試験場において、デジタルツールを活用した陶製品開発に向けた技術指導や、VR（仮想現実）やAR（拡張現実）を活用した情報発信への取組強化に向けた支援を実施した（通番56、補正予算）



ハンディ
3Dスキャナー



360°見渡せるVR展示会データの
例

- 東北部工業技術センターにおいて、マスク等衛生関連製品の製造・開発を行う繊維製造事業者に対し、通気性にかかる試験や、抗菌加工剤の分析等を実施した（通番59他）
- 茶業指導所において、高品質有機栽培技術の確立試験を実施するなど、ブランド力を持った「近江の茶」産地の育成を図るため、高品質なオーガニック栽培による茶生産の取組を支援した（通番60）

5

令和2年度 施策の実施状況について

(4) 担い手となる人材の確保、育成、資質向上に対する支援、優れた技術等の継承の推進等

- 信楽窯業技術試験場において、窯業技術者養成研修を実施した。(通番65)

【受講者数の推移】

年度	R02	R01	H30	H29
受講者数	7	11	8	8



信楽窯業技術試験場での研修の様子

- 県内大学生を対象とした「滋賀県農業の最前線体感講座」や就職相談フェアの実施により、若い世代に就農・就業について情報を得る機会を提供した。(通番66)

- 地場産業組合等が実施する後継者育成事業(近江上布、シャトル織機の後継者育成・産学連携による地場製菓企業人材確保事業)にかかる経費の一部を補助した。(通番69)



近江上布 短期研修の様子



人材確保のためのセミナー
(製菓企業向け)

- 漁業の担い手確保のため、相談窓口やWEBサイトの運営、漁業就業者支援フェアへの出展等により、漁業就業希望者から相談を受け、短期研修を7件、中期研修を3件実施した。(通番67)

6

令和2年度 施策の実施状況について

(5) 近江の地場産業および近江の地場産品に対する関心および理解を深めるための、普及啓発、多様な学習機会の提供等

- 近江の地酒の魅力を県内外に発信するため、酒造組合ホームページの外国語対応化や改修を支援したほか、「滋賀地酒10,000人乾杯プロジェクト」をオンラインで開催し、33蔵コラボ純米酒の販売も行ったことで目標の1万人を超える10,597人の参加があった。(通番79)
- 文化産業交流会館において、伝統産業を活かす観点から邦楽の振興に取り組み、和楽器による公演を実施するとともに、和楽器弦をはじめとする伝統産業に関する展示を行った。(通番84)
- 小学生自らが農産物を「育て」、「収穫し」、調理して「食べる」という一貫した体験学習を通して、農業への関心を高め、生命や食べ物大切さを学ぶ「農からの食育」を推進するため、小学校が行う農業体験学習「たんぼのご体験事業」への支援を行った。(通番86)
- 陶芸作家やボランティア等との協働により、将来の担い手である子どもたちが「土」とふれあい、モノづくりの喜び・感動や本物の芸術を体感できるプログラムを提供した。(通番85)

(6) 近江の地場産業および近江の地場産品に関する実態についての定期的な調査および分析

- 近江の地場産業および近江の地場産品の実態について概ね5年を目安として調査を実施することとなっており、令和3年度に実態調査を実施。

7

新型コロナウイルス感染症の影響

実態調査ヒアリングより

地場産業（事業者の声）

- 展示会や着物を着るイベントが相次いで中止になっており、和装業界は厳しい状況。精練加工は組合工場で行っているが、出荷量は大きく減少している。（浜縮緬工業協同組合）
- 生活習慣病患者の通院減少、マスク着用による風邪や花粉症患者の減少、在宅勤務による栄養ドリンク需要の低下、インバウンド需要の消失などが発生している（滋賀県製薬工業協同組合）
- 置物（特に鉢や花器）は苦戦しているが、巣ごもり需要で食器類は増加する傾向にあった（信楽陶器工業協同組合）
- 全国の祭りやイベントが相次いで中止になり、半分以上の売上になった。コロナ前に扇屋に卸した扇骨の在庫が残っているため、今後の見通しは不透明な状況である（滋賀県扇子工業協同組合）

伝統的工芸品（事業者の声）

- 催事場販売が行えず、現在製造を中止している（染色）
- コンサート中止が相次ぎ、楽器系の売上が減少している（楽器系）
- 冠婚葬祭が減少したことにともない、売上も減少している（仏壇、木珠等）

8

新型コロナウイルス感染症の影響

農林畜水産系（事業者の声）

- ・ 外食向けの需要が減少している（近江米振興協会、滋賀県漁業協同組合連合会、滋賀県水産加工業協同組合）
- ・ イベント等が自粛となりPR活動が行えない（近江米振興協会、一般社団法人滋賀県茶業会議所）
- ・ 購買客が外出を控えたことで、百貨店向けの売上が減少した（一般社団法人滋賀県茶業会議所、滋賀県菓子工業協同組合）
- ・ 茶葉の海外展開計画を予定していたが、実施が困難となった（一般社団法人滋賀県茶業会議所）
- ・ 在庫を抱えることとなり、その負担が大きい（近江しゃも普及推進協議会）
- ・ 飲食部門の売上不振にともない、加工食品の提供も減少している（滋賀県水産加工業協同組合）

まとめ（地場産業・伝統的工芸品・農林畜水産系）

- ① イベントの中止や自粛（主に展示会、催事、お祭り、コンサート、冠婚葬祭）による需要減少
- ② 外出控えによる販売機会や商談機会の喪失
- ③ 川下産業が滞ったことによる流通全体の停滞（過剰在庫の問題等）

9

○ 地場産業組合設備整備支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の地場産業を支援するため、地場産業組合の新たな商品開発、生産体制の強化に必要であり、製品の品質向上につながる生産設備の新設または増設にかかる費用を補助率2/3または3/4により支援した。(3組合、33,137千円)

○ 近江の地場産品購入によるおもてなし向上事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により伝統的工芸品等の売上が減少しており、県内宿泊事業者が行う滋賀らしいおもてなしのために伝統的工芸品等を購入する経費に対し3/4を補助する。(30事業者、21,402千円)

○ 「いまだから地産地消キャンペーン」推進事業

新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、県産農畜水産物の販売・流通量が減少している。一方で消費者の「巣ごもり消費」の傾向は高まっているため、「巣ごもり消費」をターゲットに絞り、県産農林畜水産物の美味しさを改めて知ってもらうことを目的に、『いまだから地産地消キャンペーン』を実施した。(実施者数47、12,540千円)

①県産農畜水産物もしくはそれらを使用した商品を対象に、生産者等が消費者向けに販売する際の配送料を100円で設定。

②生産者等が負担した配送料およびキャンペーン実施のための事務費(HP改修費、PR資材費)を補助。

(参考資料 1)

○基本指針の対象とする近江の地場産品（令和3年8月現在）

ア 近江の地場産業で製造される物品
（条例第2条第3項第1号関係）

	産地	地域	産地組合	産品
1	長浜縮緬	長浜市 他	浜縮緬工業協同組合	ちりめん、つむぎ
2	彦根バルブ	彦根市、犬上郡、愛荘町 他	滋賀バルブ協同組合	水道用弁、産業用弁、船用弁
3	彦根仏壇	彦根市、米原市、愛荘町 他	彦根仏壇事業協同組合	仏壇、仏具
4	彦根ファンデーション	彦根市、東近江市、犬上郡	ひこね繊維協同組合	ブラジャー、ガードル、ショーツ、ボディースーツ、キャミソール
5	湖東麻織物	東近江市、愛荘町 他	湖東繊維工業協同組合、滋賀県麻織物工業協同組合	服地、不織布・芯地、縫製、染色整理加工、原糸販売
6	甲賀・日野製薬	甲賀市、日野町 他	滋賀県製薬工業協同組合	医療用医薬品、一般用医薬品、配置用家庭薬
7	信楽陶器	甲賀市	信楽陶器工業協同組合	レンガタイル等建材類、庭園用品類、食卓用品類、花器類、植木鉢類
8	高島綿織物	高島市	高島織物工業協同組合	綿クレープ、厚織(ゴム資材、帆布、その他資材)
9	高島扇骨	高島市	滋賀県扇子工業協同組合	扇骨、扇子

イ 伝統的な技術、技能等を用いて県内で製造される工芸品
(条例第2条第3項第2号関係)

	工芸品名	製造地域	製造業者名	備考
1	近江上布	愛荘町	滋賀県麻織物工業(協)	国指定
2	網織紬	長浜市	奥田武雄	
			奥田重之	
3	秦荘紬	愛荘町	川口織物(有)	
4	綴錦	守山市・米原市	織匠[宗八](株)清原織物	
5	ビロード	長浜市	長浜ビロード振興協会	
6	正藍染・近江木綿	湖南市	植西恒夫	
7	手織真田紐	東近江市	西村幸	
8	草木染手組組紐	大津市	(有)藤三郎紐	
9	近江刺繍	愛荘町	近江美術刺繍工芸社	
10	彦根繻	彦根市	(有)青木刺繍	
11	楽器系	長浜市	西山生糸組合	
			木之本町邦楽器原系製造保存会	
			丸三ハシモト(株)	
12	鼻緒	長浜市	滋賀県花緒サンダル組合	
13	特殊生糸	長浜市	西村英雄	
14	押絵細工	近江八幡市	東川雅彦	
15	近江真綿	米原市	近江真綿振興会	
16	輪奈ビロード	長浜市	(株)タケツネ	
17	信楽焼	甲賀市	信楽陶器工業(協)	国指定
18	膳所焼	大津市	(有)膳所焼窯元 陽炎園	
19	近江下田焼	湖南市	(有)近江下田焼陶房	
20	(再興)湖東焼	彦根市	中川一志郎	
21	提灯	長浜市	かさぜん中川善輝	
22	ろくろ工芸品	長浜市	片山木工所	
			(有)松浦製作所	
23	木製桶樽	竜王町	村田茂朋	
24	高島扇骨	高島市	滋賀県扇子工業(協)	
25	上丹生木彫	米原市	上丹生木彫組合	
26	八幡丸竹工芸品	近江八幡市	(有)竹松商店	
27	木珠(高級木製数珠玉)	近江八幡市	(株)カワサキ	
28	彦根仏壇	彦根市	彦根仏壇事業(協)	国指定
29	浜仏壇	長浜市	浜仏壇工芸会	

30	鍔金具	長浜市	辻清	
31	近江雁皮紙	大津市	(有)成子紙工房	
32	雲平筆	高島市	筆師第15世 藤野雲平	
33	和ろうそく	高島市	(有)大與	
		長浜市	北村雅明	
34	太鼓	愛荘町	正木専治郎	
			二代目 杉本才次	
35	大津絵	大津市	高橋松山	
36	長村梵鐘	東近江市	(株)金壽堂	
37	小幡人形	東近江市	細居源悟	
38	愛知川びん細工手 まり	愛荘町	伝承工芸愛知川びん細工手まり保存会	
39	いぶし鬼瓦	大津市	美濃邊鬼瓦工房	
40	神輿	野洲市	(株)さかい	
41	江州よしすだれ	東近江市	(株)タイナカ	
			よし藤 田井中憲一	

- ウ 県内で生産され、本県を代表する農産物、林産物、畜産物および水産物ならびにこれらを原料または材料として製造し、または加工した物品であって、知事が認めるもの
(条例第2条第3項第3号関係)

①中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律に基づく指定品目

名称	地域産業資源に係る地域
近江牛	県下全域
近江しゃも	県下全域
近江の茶	大津市、甲賀市、東近江市、日野町
近江の伝統野菜	県下全域
近江米	県下全域
環境こだわり農産物	県下全域
セタシジミ	大津市、草津市、守山市、野洲市、近江八幡市、東近江市、彦根市、米原市、長浜市、高島市
びわ湖材	県下全域
琵琶湖産鮎	県下全域
琵琶湖産アユの養殖アユ	県下全域
琵琶湖産魚介類	県下全域
琵琶湖のヨシ	大津市、草津市、守山市、野洲市、近江八幡市、東近江市、彦根市、米原市、長浜市、高島市
琵琶湖八珍	県下全域
びわサーモン(養殖ビワマス)	県下全域
ビワパール	大津市、草津市、守山市、野洲市、近江八幡市、長浜市、高島市

②特定農林水産物等の名称の保護に関する法律に基づく登録品目
(平成28年12月現在で該当なし)

- ③上記①、②の指定品目または登録品目を原料または材料として製造し、または加工した物品
(例) 近江の地酒、近江のつけもの、鮎ずし 等

県政モニターアンケートによる地場産業調査の推移

【認知度】

滋賀県には現在、下記9つの地場産業がありますが、地場産業であることを知っていましたか。(回答チェックはいくつでも。)

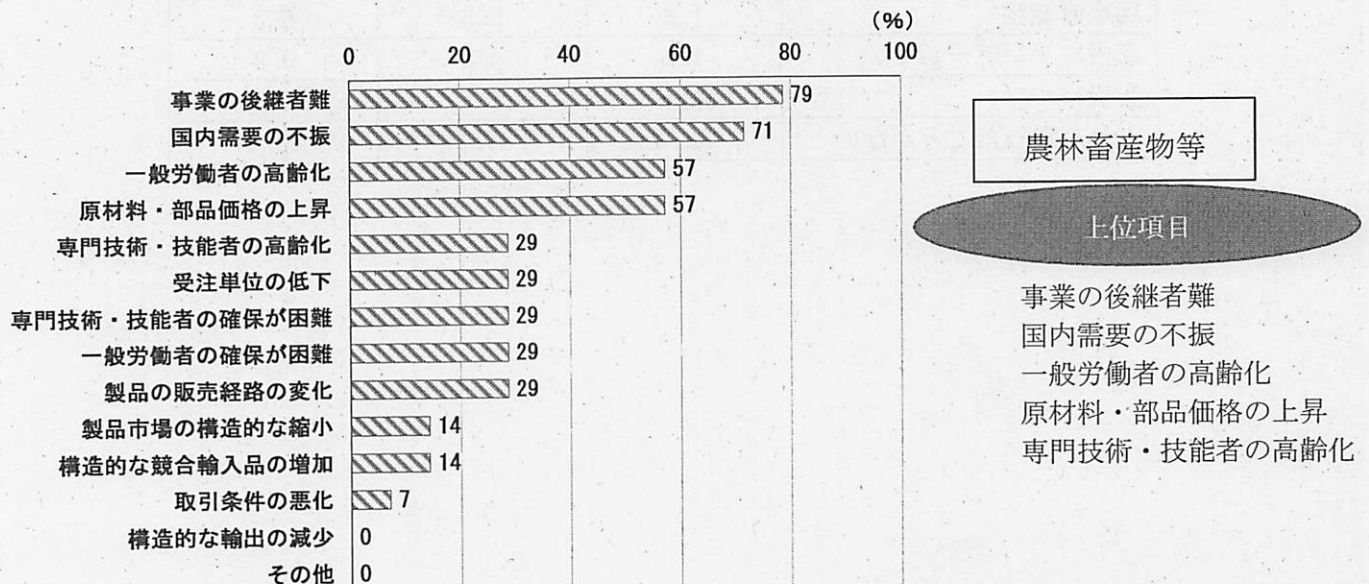
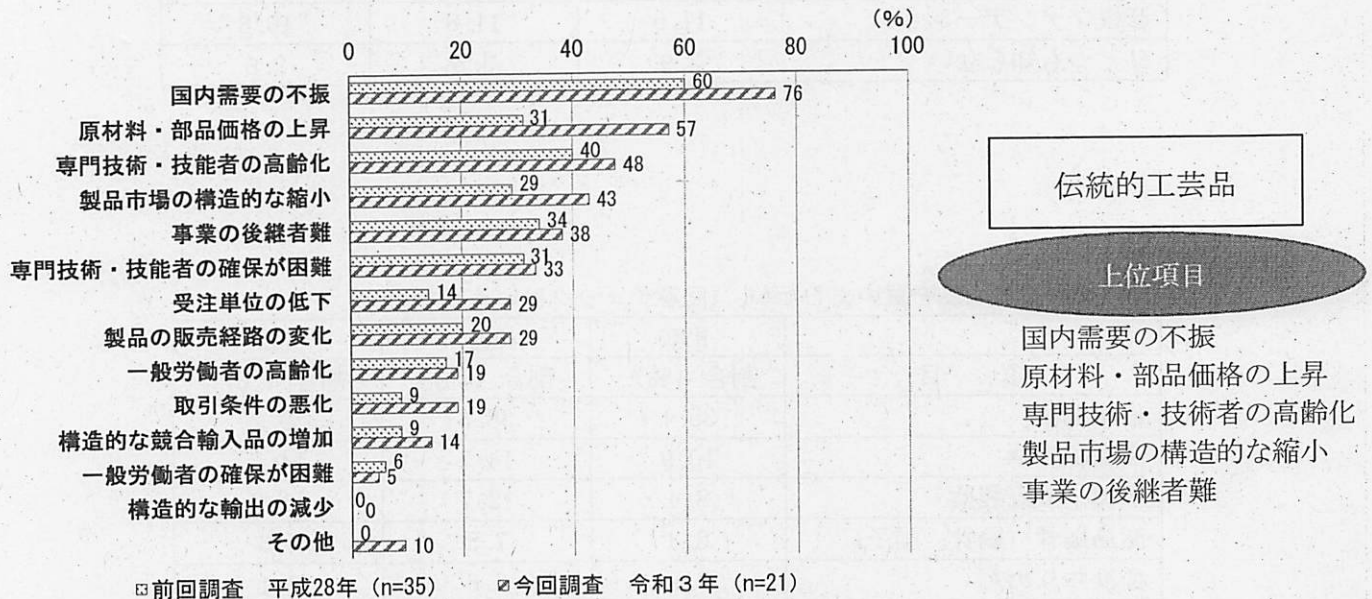
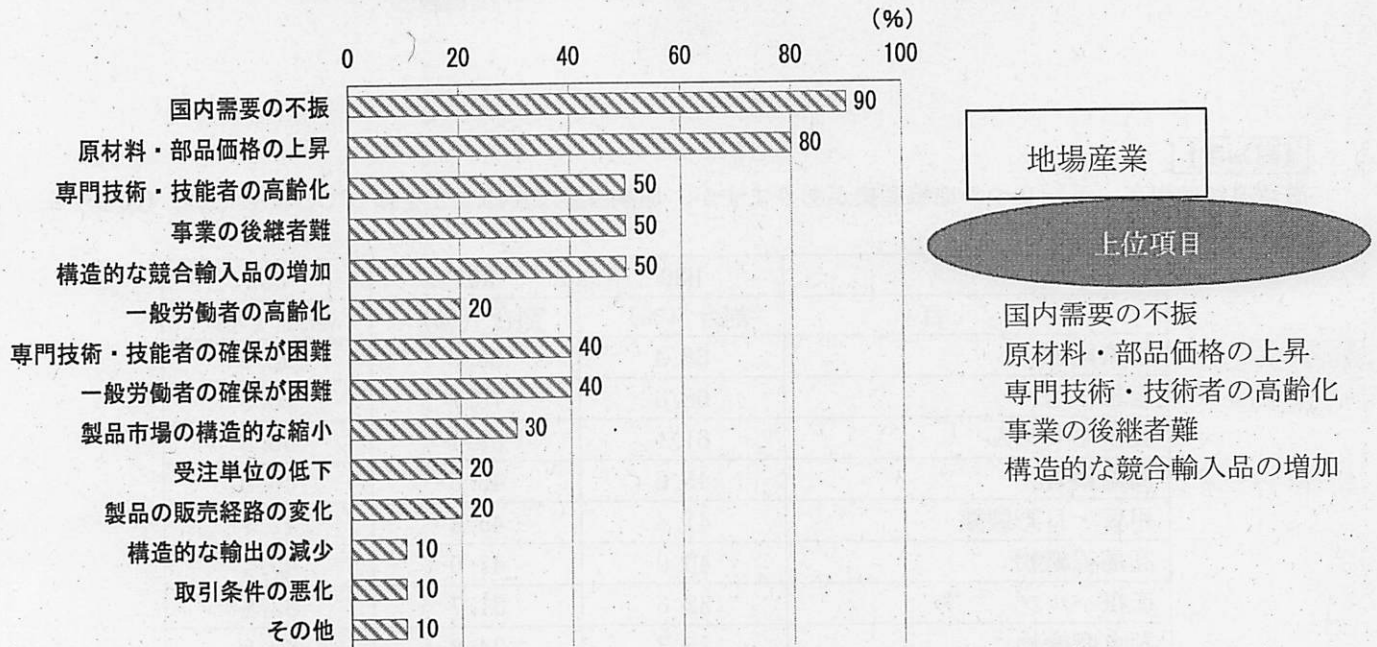
項目	H30 割合 (%)	R01 割合 (%)	R02 割合 (%)
信楽陶器	88.4	88.5	92.6
彦根仏壇	68.8	70.3	70.5
長浜ちりめん	61.1	59.1	56.5
高島扇骨	45.6	43.5	46.9
甲賀・日野製菓	41.4	46.4	47.1
高島綿織物	40.0	47.0	49.4
彦根バルブ	32.6	31.7	33.8
湖東麻織物	25.3	24.8	29.3
彦根ファンデーション	11.9	11.8	10.8
ひとつも知らない	3.9	3.5	2.6

【購入経験】

この3年の間に地場産業の商品を買いましたか。(回答チェックはいくつでも。)

項目	H30 割合 (%)	R01 割合 (%)	R02 割合 (%)
信楽陶器	35.1	38.3	39.2
高島綿織物	10.9	14.7	14.5
甲賀・日野製菓	8.4	12.7	11.9
高島扇骨(扇骨、扇子)	6.3	7.5	6.3
長浜ちりめん	3.9	6.6	3.1
彦根仏壇(仏壇・仏具)	3.9	2.9	2.3
湖東麻織物	1.8	5.5	6.3
彦根ファンデーション	1.1	0.3	0.3
彦根バルブ	0.4	1.7	0.9
どれも買ったことがない	52.3	47.3	49.4

業界を取り巻く状況についてのアンケート結果（地場産業等実態調査より）



地場産業産地の生産額・企業数・従業員数の推移

(滋賀県の商工業より)

地場産業産地の生産額

(単位：百万円)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
長浜縮緬	38.1	36.2	36.3	27.5	10.8
彦根バルブ	24,924	25,377	27,541	27,899	27,880
彦根仏壇	2,550	2,100	1,800	1,600	1,200
彦根ファンデーション	2,900	2,900	2,900	2,900	2,500
湖東麻織物	7,896	7,816	7,193	7,027	-
甲賀・日野製菓	63,391	63,673	60,686	65,613	-
信楽陶器	3,472	3,443	3,319	3,134	2,923
高島綿織物	6,572	7,517	6,969	6,644	5,683
高島扇骨	350	350	350	350	200
産地合計(生産額)	112,055	113,176	110,758	115,167	40,386

(長浜縮緬は反数で計上しているため、産地合計には含めていない(単位：千反))

地場産業産地の企業数の推移

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
長浜縮緬	13	12	12	12	11
彦根バルブ	31	32	33	32	31
彦根仏壇	35	31	29	26	26
彦根ファンデーション	13	13	13	12	12
湖東麻織物	26	26	25	25	-
甲賀・日野製菓	17	16	16	15	15
信楽陶器	76	76	69	67	68
高島綿織物	32	32	32	29	28
高島扇骨	20	21	21	21	20
産地合計(企業数)	243	259	250	239	211

地場産業産地の従業員数の推移

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
長浜縮緬	137	123	117	111	103
彦根バルブ	1,173	1,202	1,214	1,145	1,146
彦根仏壇	437	365	161	135	134
彦根ファンデーション	140	140	140	120	120
湖東麻織物	489	497	462	455	-
甲賀・日野製菓	1,569	1,640	1,647	1,424	1,419
信楽陶器	486	495	448	428	413
高島綿織物	502	470	478	462	452
高島扇骨	24	25	25	25	21
産地合計(企業数)	4,957	4,957	4,692	4,305	3,808